

オーガニック 給食って 知○ってる?



オーガニック給食に欠かせない
有機米のコメゴメ

みんなのからだは「食べたもの」でできている。
その食べものは、いろいろな命とかがわづら
どんなふうに命とつながっているかを
みんなのからだを作る「食べもの」の
食べものを育てる農業のことを考えてみよう。



ユウくん

ネコちゃん

教師用ガイドブック

教材注釈・指導案2種(1コマ、4コマ)掲載

オーガニック 給食って 知○ってる?



5. 理科「我が国の農業や水産業における食料生産」
→「食料生産に関わる人々の工夫や努力」
理科「種子の発芽、成長、結実」
6. 家庭科「消費生活・環境」
その他：総合「SDGs」、給食指導
上記単元に合わせてご利用いただくのがオススメです。

先生方へ

このガイドブックは、たくさんの方の手と豊かな自然から、その「つながり」を伝えるために作成された。地域の環境について、子どもたちが自分事として思いを巡らす助けとなれば幸いです。

オーガニック給食農教育教材作成事業

NPO法人しずおかオーガニックウェブ(SOW)

代表理事 吉田茂

2026/6/6 アクト・ビヨンド・トラスト実績報告会

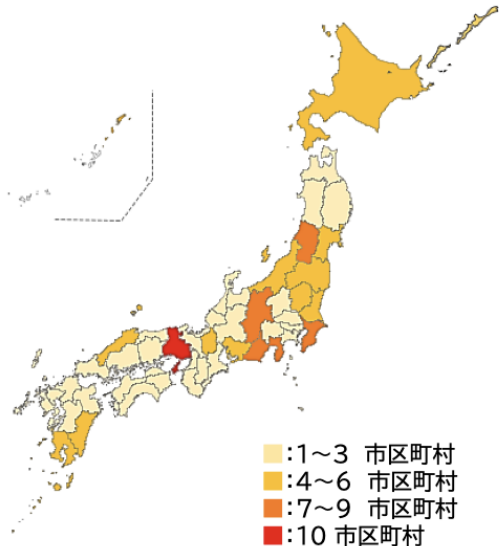
オーガニックビレッジ実施地区

【R7. 12. 26時点】

○有機農業の面積拡大に向けて、地域ぐるみで有機農業の生産から消費まで一貫して取り組む『オーガニックビレッジ』を2025年までに100市町村、2030年までに200市町村創出することを目標に、全国各地での産地づくりを推進。

○令和3年度補正予算からみどりの食料システム戦略推進総合対策により支援を開始し、現時点で46都道府県154市区町村で取組開始。

【実施市町村】



令和6年度131市町村



新たに23市区町村
で取組を開始

令和7年度154市区町村

都道府県	市町村
北海道	(5) 安平町、旭川市、新十津川町、赤井川村、浦幌町
青森県	(2) 黒石市、五戸町
岩手県	(3) 花巻市、一関市、遠野市
宮城県	(6) 登米市、栗原市、大崎市、加美町、石巻市、大郷町
秋田県	(1) 大潟村
山形県	(7) 米沢市、鶴岡市、新庄市、川西町、山形市、酒田市、高島町
福島県	(4) 二本松市、喜多方市、会津若松市、鮫川村
茨城県	(4) 常陸大宮市、石岡市、笠間市、かすみがうら市
栃木県	(5) 小山市、市貝町、塩谷町、栃木市、大田原市
群馬県	(3) 甘楽町、高山村、みなかみ町
埼玉県	(3) 小川町、所沢市、さいたま市
千葉県	(7) 木更津市、佐倉市、神崎町、成田市、いすみ市、多古町、匝瑛市
東京都	(1) 台東区
神奈川県	(2) 相模原市、小田原市
山梨県	(1) 北杜市
長野県	(7) 辰野町、松川町、飯田市、飯綱町、伊那市、佐久市、長和町
静岡県	(8) 掛川市、藤枝市、川根本町、静岡市、富士宮市、島田市、伊豆の国市、小山町
新潟県	(5) 佐渡市、新発田市、五泉市、阿賀野市、津南町
富山県	(2) 南砺市、富山市
石川県	(3) 珠洲市、羽咋市、白山市
福井県	(1) 越前市
岐阜県	(3) 白川町、飛騨市、山県市
愛知県	(6) 東郷町、南知多町、岡崎市、大府市、美浜町、武豊町

都道府県	市町村
三重県	(3) 尾鷲市、名張市、伊賀市
滋賀県	(4) 甲賀市、近江八幡市、日野町、東近江市
京都府	(2) 亀岡市、京丹後市
大阪府	(2) 堺市、泉大津市
兵庫県	(10) 豊岡市、丹波篠山市、養父市、丹波市、淡路市、神戸市、朝来市、加東市、上郡町、稲美町
奈良県	(3) 宇陀市、天理市、山添村
和歌山県	(1) かつらぎ町
鳥取県	(2) 日南町、八頭町
島根県	(5) 浜田市、大田市、邑南町、吉賀町、江津市
岡山県	(2) 和気町、新庄村
広島県	(1) 神石高原町
山口県	(1) 長門市
徳島県	(2) 小松島市、海陽町
香川県	(1) 三豊市
愛媛県	(1) 今治市
高知県	(1) 馬路村
福岡県	(2) うきは市、篠栗町
佐賀県	(2) 上峰町・みやき町
長崎県	(3) 南島原市、雲仙市、五島市
熊本県	(3) 南阿蘇村、山都町、菊池市
大分県	(3) 佐伯市、臼杵市、豊後高田市
宮崎県	(6) 綾町、高鍋町・木城町、えびの市、宮崎市、高千穂町
鹿児島県	(5) 南さつま市、湧水町、南種子町、徳之島町、始良市

(8) 掛川市、藤枝市、川根本町、静岡市、富士宮市、島田市、伊豆の国市、小山町

静岡県 (8市町)

行政・生産団体：
茶の振興（輸出）

市民：
オーガニック給食

※下線は令和7年度開始地区

藤枝市の事例

【学校給食への有機食材の提供・

子供達の理解促進】



有機米を提供する生産者が学校を訪ねて子供たちにお話



有機米生産圃場にのぼり 通学途中の子供達の目に

さらに子供達の理解を深めるために

授業（総合の学習など）で教師が子供たちに教えることが必要



授業で使える教材

教材を活用するための
教師用ガイドブック

教材（作成）の特徴

1 編集委員にプロが集結

澤登早苗 恵泉女子学園大学名誉教授 元有機農業学会会長

町田弘恵 （一社）農山漁村文化協会 長年食農教育関連書籍の編集

鈴木秀喜 （株）探究のミカタ 元中学教師、探究・総合学習の授業の企画

矢野真希 現役小学校教員

2 教員が安心して使える

公的機関から助言者として参加 バランスの取れた内容

静岡県有機農業・食育担当課、静岡県教育委員会学校給食担当課、静岡県JA中央会
ガイドブックに補足説明、参考データ、指導案の例を掲載

教材（作成）の特徴（続き）

1 β 版を使って実験授業を実施

完成手前の教材を使って小学校で実験授業を実施

児童・教師の反応・感想 → ブラッシュアップ+教師用ガイドブック作成



教材の特徴（続き）

3 オーガニック推進 = 農薬・化学肥料は悪者 としない

農業は元来自然の循環の中にある

有機農業は循環を大切にする農業 = 生き物を大切にする農業

有機農業の特徴

自然や生きもの
を大切にする

せいたいけい
生態系を守り、水や土
を汚さないよう、なる
べく農薬を使わない

どじょう
土壌を

豊かにする

かがく ひりょう
化学肥料を使わず、
生きもののはたらき
で土を元気にする

ちきゅうおんだん か
地球温暖化

防止に役立つ

地球温暖化の原因と
なる温室効果ガスこうかの
はいしゅつ
排出を減らす

未来へ
じぞくかのう
持続可能な農業

自然の循環をさまたげ
ず、地球環境かんきょうを守りな
がら農業を続ける

農業は地球上に住むたくさんの命とかがわっています。
自然環境を利用して、作物を作る仕事だからです。
つまり、田んぼは「自然の循環」の中にあるのです。

農業は自然と
強くつながっています

農業は自然を利用し
多くのものを受け取るから
自然に対しても
いろいろな影響を
与えることになるんだよね

光

飼料

作物たちは
おひさまの力、
水や空気、
土の中の
栄養で育つよ

雲と川と海…
水はつながって
いるんだね

水の
循環

資源の
循環

食べ物の廃棄物や家畜
のフンは、再び作物の
栄養分になります。

フン

生ゴミ

たい肥

土

水

山から流れる川は
田んぼへとつながります。

山から流れて作物を育てた水は海へと
流れ、海の生きものの栄養になり、
海から蒸発した水は、また雨となって
大地と植物をうるおします。

私たちの出す
食べもののゴミも
土にかえせるのね

命の
循環

田んぼのまわり、土の中や水の中にも、たくさんの生きものがいます。



教材（作成）の特徴（続き）

4 想いを伝える

「オーガニックを愛する人たち」が登場
現場の実践技術を紹介

事務局が自らの想いで自ら原稿原案 ・ ・ 経費の節約にも ・ ・

オーガニックを愛する人たち

みんなの身近にも、有機農業やオーガニックにかかわっている人たちがいます。
今、おこなわれているいろいろな工夫や取り組みについて、お話を聞いてみましょう。

全国の学校で
オーガニック給食が
始まっているよ!



●有機農業をしている方たち●

みなさんの学校給食にもオーガニック米を届けていますよ!

お米



オリザファーム

まつした あきひろ
松下 明弘さん (静岡県)

さまざまな生きものたちの中で育ってくれる作物、ありがとう!

こくもつ
穀物
野菜



さとやま
里山てるてるファーム

まさよし ゆき
馬場 正幸さん 中野さん (東京都)

●オーガニックをささえる方たち●

地域の農業に親しみ、自然の恵みに感謝して、おいしく食べてくださいね

えいよう
栄養
教諭

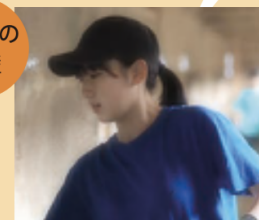


しえん
静岡県立静岡北特別支援学校

たかなみ えり
渡辺 幸利さん (静岡県)

何を大切に生きるか、何を食べるのか。みんなも考えてみてね

みんなの
先輩



らくのう
酪農学園大学1年

高橋ゆなさん (静岡県)

今後の計画

オーガニックビレッジ宣言市町から順次配布
県内各地で模擬授業を開催し、教育関係者、一般市民にPR

